佐渡総合高校　人権ニュース（教職員・生徒・保護者　配布）

【第６号】令和６年１月３１日　人権教育・同和教育・男女共同参画委員会発行

1. 佐渡地区高等学校・中等教育学校人権教育、同和教育研修会に出席しました

1/25（木）標記の佐渡地区研修会に参加しました。各校の今年度の人権教育について報告し合い、来年度の人権教育について検討しました。研修では、現在もインターネット上に公開されている差別的な動画などについて、生徒が興味本位で閲覧して差別意識を持つ危険はないだろうか？という議論になりました。

日々の人権教育の中で、「総合高校生は他人事（ひとごと）にせずに差別される人の立場になって考え、差別を憎むような感想文を書く生徒が多いので、そんな心配はしていません」と発言してきました。

2. 新潟県内のインターネット上の被差別部落の掲載について

1/25（木）の新潟日報社会面に、『サイト上に被差別部落情報…削除求め示現舎を提訴』とする記事が掲載されました。既に、ネット上で被差別部落の動画を掲載する「示現舎」は、東京高等裁判所（2 審）から 2023 年 6 月に、動画を掲載したサイトを削除するよう命じられています。根拠として憲法 13 条（幸福追求権）と 14 条（法の下の平等）で「差別されない権利」が認められているとしました。

今回の新聞記事では、新潟県下の被差別部落の住民が訴えています。判決は出たものの、サイトを移動して差別動画の掲載は続いている状態で、掲載中の動画に対して新潟県のような裁判が続いています。

困っている友達の側に立ち「困っている」と声を出せる佐渡総合高校に！